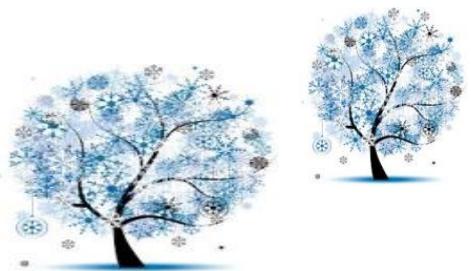


図書館だより



はつかいち市民大野図書館
No.43 2015年1月号
〒739-0478
廿日市市大野1328番地
TEL (0829) 54-1120
<http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

おはなし会&親子コンサートが開催されます

今年は大丸口ケッツという男性幼稚園教諭・男性保育士で構成されたロックグループが、初来館します！！きっと楽しいコンサートになりますよ！！

今年のテーマは「家族」です。小さなお子さま 大歓迎！早春のコンサートデビューしませんか？

*日時 2月28日(土) 10:00~11:30 *場所 大野図書館2階

*対象 幼児、小学生のその保護者(親子50組程度) *参加費 無料

*内容 ・図書館職員による、おはなし会 ・だまってなんていられない！おもしろ楽しいコンサート！

*申込 大野図書館または、大野市民センター(55-3251)



♪図書館員おすすめの1冊♪ 『ソボちゃん』

有吉玉青 著 平凡社 2014年出版

「ソボちゃんとはいったい誰だろう？」と思って手にとったのがこの本でした。
なんのことはない！著者、有吉玉青の祖母のことでした！

その玉青は、有吉佐和子の一人娘で・・・と書いてあり、そういえば30数年前に有吉佐和子の本をよく読んでいたなあと懐かしく思いました。特に『恍惚の人』『不信の時』は鮮明に覚えています。

最近、その『恍惚の人』を読み返しました。30年近く経っても全く古くささを感じることなく、人間の本质は時代を経ても変わらないということを教えてくれます。

その有吉佐和子と、娘と祖母との三世代同居の暮らしぶりが、ほのぼのと描かれているのが本書です。母、佐和子氏は多忙な作家生活を送っていたので、玉青は祖母に育てられ、なぜ我が家だけ他と違うのかと悩んだ時期もあったそうです。しかしそこは、このソボちゃんのソボちゃんたるところ、実にユニークに、誠実に、明治の女性らしくたおやかに、キリッ！と玉青を育て、また、娘の佐和子氏に対しても陰になり日なたになりして、支えていたようです。

佐和子氏が急性心不全で急遽したのが53歳の時で、娘の玉青は大学生で海外へ留学中でした。それから30年という時が流れ、この節目の年に、母の年齢近くなった著者の持つ、祖母、母への溢れんばかりの思いが感じられる一冊です。





移動図書館車たんぽぽ号巡回



1月

日	月	火	水	木	金	土
				1 休館	2 休館	3 休館
4 休館	5 休館	6	7 たんぽぽ いもせ	8 たんぽぽ 阿品台東	9 たんぽぽ 吉和	10 読書会
11	12	13 休館	14 たんぽぽ 梅原	15 たんぽぽ 阿品台西	16 たんぽぽ おおの	17
18	19 休館	20	21 たんぽぽ 鳴川	22 館内 整理日	23 たんぽぽ 原	24 おはなし かい
25	26 休館	27	28 たんぽぽ 深江	29	30	31

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館	3	4 たんぽぽ 妹背	5 たんぽぽ 阿品東 阿品西	6 たんぽぽ おおの	7
8	9 休館	10 たんぽぽ 鳴川	11	12 特別整理	13 特別整理	14 特別整理
15 特別整理	16 休館	17 特別整理	18 特別整理	19 特別整理	20 たんぽぽ おおの	21 読書会
22	23 休館	24 たんぽぽ 梅原	25 たんぽぽ 深江	26 館内 整理日	27 たんぽぽ 原	28 おはなし かい

おおのコース(第1・3金曜日)

1月16日 / 2月6日・20日

- ① 8区集会所 10:10~10:25
- ② 八坂一丁目 10:35~10:50
- ③ 鳴川(八坂神社下) 11:00~11:15
- ④ 梅原市営住宅 11:25~11:40
- ⑤ 対蔵山集会所 13:10~13:25
- ⑥ 対蔵山一丁目 13:30~13:45
- ⑦ 青葉台集会所 13:50~14:05
- ⑧ 柿の浦集会所 14:10~14:25
- ⑨ 宮島口上一丁目 14:30~14:50
- ⑩ 1区集会所 15:00~15:15
- ⑪ 2区集会所 15:25~15:40

吉和コース(第2金曜日)

1月9日 /

- ① 吉和保育園 10:45~11:05
- ② 吉和市民センター 11:15~11:45
- ③ 吉和学園 13:00~13:25
- ④ 友和保育園 14:30~15:00

原コース(第4金曜日)

1月23日 / 2月27日

- ① 原保育園 10:00~10:50
- ② ふれあいライフ原 11:00~11:30
- ③ 原市民センター 11:35~12:55
- ④ 原小学校 13:00~13:30
- ⑤ 宮園市民センター 13:45~14:15
- ⑥ 宮園保育園 14:20~15:00

保育園コース (各巡回コースの水曜日・木曜日)

10:30~11:30

- ① いもせ保育園 (第1水曜日)
- ② 梅原保育園 (第2水曜日)
- ③ 鳴川保育園 (第3水曜日)
- ④ 深江保育園 (第4水曜日)
- ⑤ 阿品台東保育園(第1木曜日)
- ⑥ 阿品台西保育園(第2木曜日)

☆申し訳ありませんが、次の日程は巡回をお休みいたします。

- ・おおのコース 1月 2日 年始休館中のため
- ・吉和コース 2月13日 特別整理期間のため

こどものほん《ひつじ》

ももこと、愛らしい「ひつじ」は、おはなしにたくさん登場します。思わずにっこり楽しくなる「ひつじ」の本を集めました。今年もいい年になりますように。

●『みんなのひつじさん』

(五味太郎/作 クレヨンハウス E/コ)

ヒツジ年生まれのおだやかで正直者？五味太郎のユーモアセンスが光る干支の絵本。コントラストのきいた絵が楽しい。干支 12 冊そろっています。



●『おとうさんはひつじかい』

(白根美代子/作 福音館書店 E/シ)

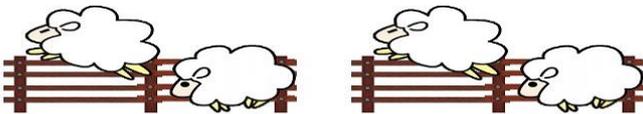
毛の刈り取りを見学していた僕の友達にセーター編んだことある？と聞かれたおとうさん。刈り取った毛で毛糸をつくり1年かけてセーターも完成させました！四季を通じての仕事は興味深く、描かれた牧場の風景がとても美しい。雑誌かがくのとも 1999 年1月号のハードカバーです。



●『メリーさんのひつじ』

(ウィル・モーゼス/作 こうのすゆきこ/訳 福音館書店 E/モ)

メリーが一生懸命看病したこひつじは、メリーが大好きで学校までついてきます。有名な「メリーさんのひつじ」は本当にあったおはなしなんです！偶然授業参観していた先生の友達によって詩がつくられました。メリーとこひつじのかわいらしい姿、1810 年代の農場や村の暮らしも丹念に描かれています。楽譜、原詩も載せられています。



●『空からきたひつじ』

(フレート・ロドリアン/作 ヴェルナー・クレムケ/絵 たかはしふみこ/訳 徳間書店 943/ロ)

クリスチーネは森の中で、ひつじにであいます。空から落ちて来た雲のひつじです。どうやったら空に帰してあげられるでしょう？がんばるクリスチーネを助ける周囲の大人たちの優しさに、心がほんわかしてきます。挿し絵いっぱい、絵本から児童文学への橋渡しになる1冊、ドイツの名作物語です。

お父さん 図書館職員のひとり言⑪

ダンディな男性図書館職員が、日ごろの出来事や本の紹介を行うゆる〜いコーナーです。

皆さん、新年あけましておめでとうございます。今年も大野図書館をよろしくお祈りします。

昨年は大規模な自然災害に襲われた1年間だったと思います。集中豪雨・台風・地震・火山の噴火に年末の大雪と・・・、今年こそは『穏やかな1年でありますように』と願わずにはいられません。また、図書館員としては、利用者の皆さんが1冊でも多くの本と出会える1年でありますようにと祈願いたします。

さて、我が家の携帯事情をお話ししますと、アナログ父さんは勿論ガラケーで頑張っていますが、妻のスマホ、子供たちのタブレットと何やらハイカラな物を使っています。【当然支払は父：泣！】妻や子供たちの会話に聞いたこともない単語が・・・【あまり興味ないので、話の輪に入れないのもちょっぴり寂しい】、妻の外出時、娘が『今の〇〇〇のこと～お母さんにLINE しとこ』、【そんなに急をうす大事なことはないと思うが、あつて話せばいいでしょうに・・・父】しかし、もう十分に家族間のコミュニケーションの一つのツールとして立派に機能しているんだな～と思いました。これから思春期を迎え父親を避けることになっても、これさえあればと悪い父さんも見え隠れしますが、スマートフォンのドアをノックしてみようと思います。購入するか否かは別として、こんな本をご用意いたしました。

それでは3月号でまたお会いしましょう。

『そろそろスマートフォン』資料番号 21096508
(NHK 出版/編 694/ソ)

お父さんの
啾々濃読書会

日時 およびテキスト

◆ 一月十日(土) 十時～十二時

飯塚 関外 著

『般若心経の読み方』

◆ 二月二十一日(土) 十時～十二時

高峰秀子 松山善三 著

『旅は道づれ雪月花』

場所 廿日市市大野市民センター

第一会議室

参加料 千円

参加のしかた等詳しい内容については、図書館までご連絡ください。

新しく入った本

12月から、はつかいち市民大野図書館に入った本の一部です。お読みにないたい本が貸出中の場合は、ご予約できますので、カウンターまたは、はつかいち市民図書館のホームページからお申込みください。本が返却されしだい、ご連絡いたします。

また大野図書館内には、週毎に新刊リストを置いておりますので、併せてご利用ください。



	タイトル	著者名
工学	きちんと知りたい!バイクメカニズムの基礎知識	小川直紀
	豆皿のある暮らし	遠藤文香
社会	新東京風景論 東京都	三浦展
哲学	3分で心が晴れる本	深見東州
文学	K2	横関大
	しだれ桜恋心中	松浦千恵美
	シルバー川柳 4	全国有料老人ホーム協会
	宇喜多の捨て嫁	木下昌輝
	横浜黄金町パフィー通り	阿川大樹
	殺意の産声	鎬木蓮
	自覚	今野敏
	池田屋乱刃	伊東潤
	冬を待つ城	安部龍太郎
	肉小説集	坂木司
	風魔外伝	宮本昌孝
	分水嶺	笹本稜平
	密室の神話(ミサロジー)	柄刀一
	遙かな道	津村節子
歴史	吉田松陰と松下村塾の志士 100 話	山村竜也
	名家老たちの危機の戦略戦術	加来耕三
実用	つま先から編む、かんたん、かわいいくつ下	大内いづみ
	気軽に編みたい大人の旬ニット	レディブティック編集部
	広島おもてなし本 2014-2015	Wink編集部
	大人のパンツとスカート 洋裁(婦人服)	大川友美 外
	土居家のレシピと昆布の話	土居純一・土居成吉・土居京子
児童	きはなんにもいわないの 絵本	片山健
	くまさんのおなか 絵本	長新太
	ひかりうりのぴかこさん 絵本	松山円香
	わたしは見た怪奇!!都市伝説 その8	平川陽一
	いろはのあした	魚住直子 作・北見葉胡 絵
	おはなしきょうしつ	さいとうしのぶ 作・絵
	風味[さんじゅうまる]	まはら三桃
郷土	カープのうろこ 広島東洋カープ	スポーツユニフォーム愛好会

《編集後記》

あけまして、おめでとうございます。新しい年を迎え、「今年こそは!」と夢大きく膨らませている方も、「無理せず、寝込まず、ぼちぼちいこか」と、思わず腰に手をやる方も、「生きてるうちに、今日が一番若い日」です。この心の若さを保持するのは、高価なサプリメントでも、美容液でもありません。若さの秘訣は好奇心!図書館では、書棚の本も書庫待機中の本も、準備万端、ご来館をお待ちしております。